

検査内容変更のお詫びと訂正

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて先般、検査内容変更(INFORMATION No.21-164a(本))についてご案内いたしました本年12月1日からの検査内容変更につきまして、内容に一部誤りがございました。
謹んでお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

敬具

記

■対象項目/変更内容 (下線部分が訂正箇所)

頁	項目 コード	検査項目名	変更箇所	新	旧
47 5	1615	クレアチニン(CRE)	報告可能範囲	0.6~400.0 ⇒ <u>0.03~270.00</u> mg/dL	0.2~460.0 ⇒ <u>0.02~297.00</u> mg/dL
47 5	1611	尿素窒素(BUN)* ¹	報告可能範囲	0.03~270.00 ⇒ <u>0.6~400.0</u> mg/dL	0.02~297.00 ⇒ <u>0.2~460.0</u> mg/dL
47 5	1619	尿酸(UA)	報告可能範囲	0.1~140.0 mg/dL	0.1~480.0 mg/dL
-	1613	尿中尿素窒素* ¹	報告可能範囲	0.6~上限なし mg/dL	0.2~上限なし mg/dL
-	1617	尿中クレアチニン	報告可能範囲	0.03~上限なし mg/dL	0.02~上限なし mg/dL
-	1621	尿中尿酸	報告可能範囲	変更なし	0.1~上限なし mg/dL

※: その他の検査要項に変更はございません。

※: 新旧二法の相関は裏面をご確認下さい。

*1: 新試薬はアンモニア消去法であり、尿素に由来しない通常濃度の内因性 NH₃ の影響を受けません。

■変更期日

●2021年12月1日(水)受付日分より

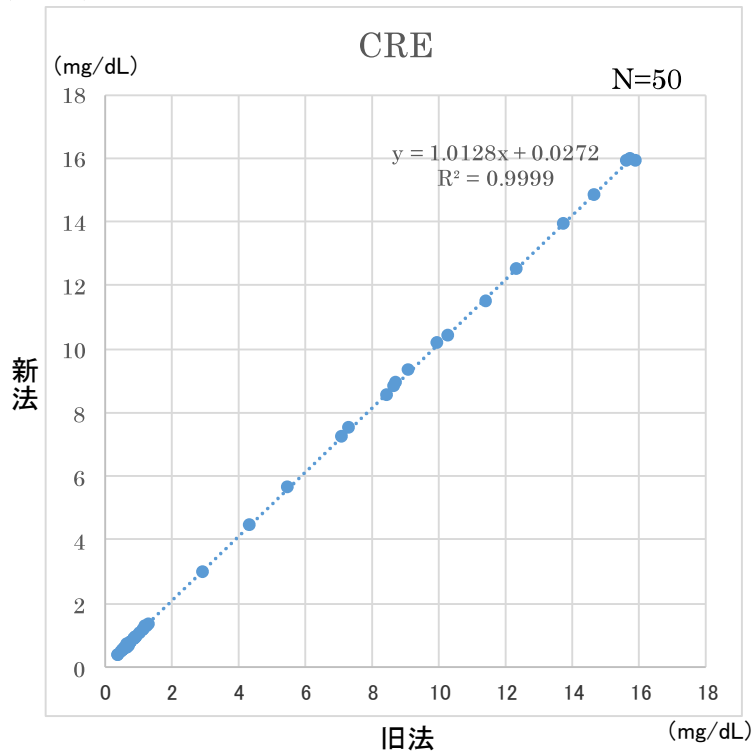
以上

クレアチニン(CRE)、尿素窒素(BUN)、尿酸(UA)

クレアチニン(CRE)、尿素窒素(BUN)、尿酸(UA)につきまして、現行試薬の販売中止により、他社試薬に変更させていただきます。なお、新旧二法の相関は良好で、基準値の変更はございません。

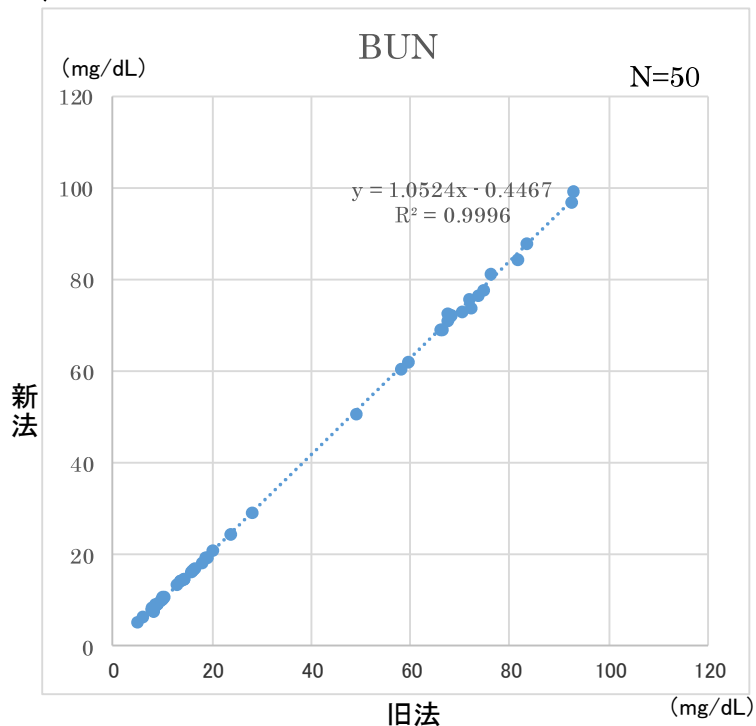
■新旧二法の相関

●クレアチニン(CRE)



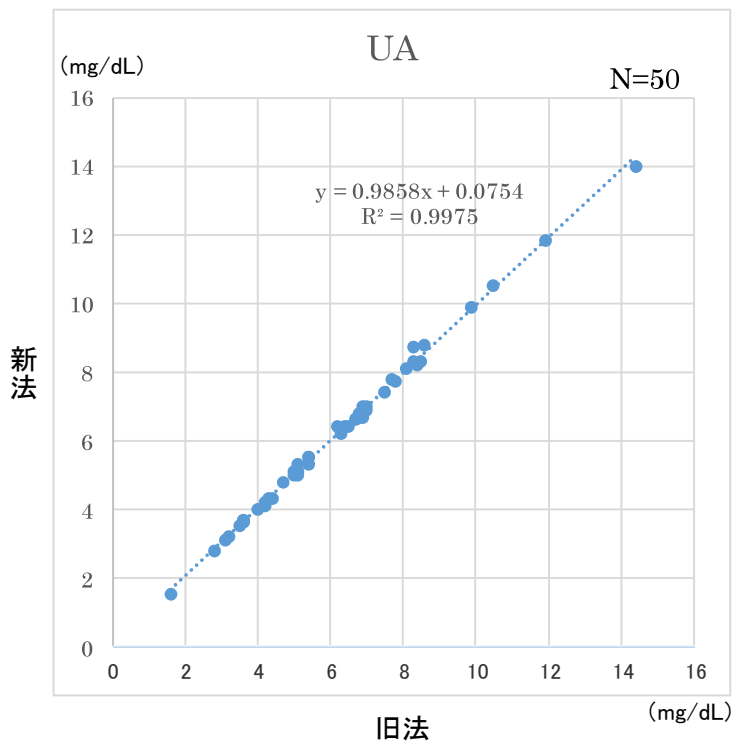
(自社検討データ)

●尿素窒素(BUN)



(自社検討データ)

●尿酸(UA)



(自社検討データ)